

漁協，漁業者グループによる魚介類直販への取組支援

始良・伊佐地域振興局 林務水産課

【背景・目的】

当管内は，鹿児島湾を主な漁場とし，はえ縄，底曳き網，刺し網，一本釣り等の漁業が行われているが，いずれも小規模である。一部の漁業者は，水揚げした魚介類を鹿児島市内の市場に出荷しているが，魚価の低迷，漁獲量の減少，資材類の高騰等により漁業経営は圧迫されている。また，漁獲量が少なく鹿児島市から遠隔地にある漁協にあつては，もっぱら地域内での浜売りまたは自家消費のみであり，流通体制が整っていない現状がある。

そこで，市場出荷のみに頼ることなく地域内で新たな流通を作り出すため，漁業者自らが魚介類を直販する体制を整える取組を支援した。

【普及の内容・特徴】

1 魚介類直販イベントの取組支援

管内の錦江漁協，および福山町漁協において，直販イベントを実施するにあたり，その計画づくり，販売資材の調達準備，宣伝方法の検討等に参画するとともに，鮮魚販売の営業許可取得に向けた必要な設備，資材の準備，許可申請事務等の指導を行った。

2 補助制度を活用した魚介類販売への取組支援

漁業経営の改善を図るため，魚介類販売の拡充に取り組もうとする以下の3団体に対し，その取組を支援した。なお，支援に際して，必要な資機材の購入やリース，販売補助員の雇用などについては，(財)魚価安定基金の産地販売活動活性化事業を活用した。

(福山町漁協漁業者グループ)

漁獲量が少なく地域内での小規模な浜売りによる流通しかない漁船漁業者と，経営状況悪化が著しいブリ養殖業者の経営改善を図るため，魚介類販売イベントの企画，養殖ブリのフィレ，漬け魚加工に必要な資機材購入等について，補助制度活用に向けた計画作成，販売許可取得等について支援を行った。

(アユ漁業者グループ)

魚価の低迷，販売先不足等の状況を改善することを目的に，霧島市牧園町のアユ養殖業者と天降川漁協の河川漁業者によるグループについて，出荷サイズに適合しない低利用魚を活用した加工技術指導を行うとともに，販売力強化を図るため，川魚メニューを提供する外食事業への取組について計画指導を行った。

(錦海漁協)

漁獲量が少なく組織的な市場出荷が行われておらず，漁業者有志による定期的な販売イベントと，漁協による消費者への小規模な直接販売が行われているのみの錦海漁協について，販売方法の改善・拡充，地域住民への魚食普及を図り，漁業者の漁獲意欲を高めるため，移動販売事業(車の整備)への取組，漁協の販売機能充実(活魚販売等)に向けた計画作成支援を行った。

【成果・活用】

1 魚介類直販イベントの取組支援

鮮魚販売に必要な施設が整備され，錦江漁港では平成21年2月から，福山町漁協では9月から月に1回のイベントが開始され，地域の恒例イベントとして定着しつつある。

また，これまで漠然とした操業しかしてこなかった漁業者らも，漁獲意欲が向上し，イベントに合わせた効率的な操業を行うようになった。

2 補助制度を活用した魚介類販売への取組支援

全ての取組に対して，補助制度の活用が決定したことから，下記のとおり計画に基づき事業を実施している。

(福山町漁協漁業者グループ)

月に1回の魚介類販売イベントを実施する他，真空包装機，冷凍冷蔵庫等の資機材を購入し，養殖ブリのフィレ，漬け魚加工を実施しイベント等において販売を行っている。

(アユ漁業者グループ)

川魚レストラン「おいせーも」を平成22年3月にオープンし、川魚料理を提供している。

(錦海漁協)

移動販売車を整備し、漁協の販売機能充実を図っている。



漁協における販売イベント



整備した資機材で製造したブリ加工品



アユすり身の加工研修



川魚レストランの開業



移動販売車 (錦海漁協)



移動販売車を活用したイベント参加